

# 株式会社 ビエイブル

## SDGs宣言

2023年 9月 1日  
株式会社 ビエイブル  
代表取締役 川瀬 まゆ美

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、  
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### SDGsの達成に向けた取り組み

#### 「サービス」

個人情報の適正かつ厳格な取り扱いに努め情報処理を行うとともに、常に情報技術の向上に努め、事業を通して豊かな社会の発展に貢献してまいります。

##### <主な取り組み>

- ✓ プライバシーマーク付与事業者として厳格な情報の取り扱いの徹底
- ✓ 専用ソフトの活用、エントリー・ペリファイの入力等による精度の高い情報処理の提供
- ✓ お客様の声を共有し、反映する社内体制の整備



#### 「人権・働きがい」

社内コミュニケーションの促進に努めるとともに誰もが働きやすい職場環境を整備し、多様な働き方ができる就業体制を構築してまいります。

##### <主な取り組み>

- ✓ 育休・介護休暇等の取得しやすい環境づくりの整備
- ✓ 時間外労働の縮減等ワークライフバランスの推進
- ✓ 定期的なチャットミーティングの実施によるコミュニケーションの促進
- ✓ 定期健診後のフォローの実施等健康経営の推進



#### 「環境」

限りある資源を有効活用し、環境に配慮した取り組みを推進することで、地球温暖化の防止や循環型社会の構築に貢献してまいります。

##### <主な取り組み>

- ✓ LED照明への切り替え、省エネ型設備の導入等によるCO2削減
- ✓ 裏紙の利用・資料のデータ化等による使用資源の削減
- ✓ 廃棄物の適切な分別と削減の徹底



#### 「地域貢献・社会貢献」

データ入力事業を通して地域事業者と連携するとともに、地域振興に資する取り組みに協力し、地域と共栄してまいります。

##### <主な取り組み>

- ✓ 事業を通じて地域事業者の人手不足等の課題解決に貢献
- ✓ 地域イベントへの協賛の実施
- ✓ 地域の小学校への寄付等子どもの教育支援



#### SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。